

第 1 回  
古代歴史文化  
協議会講演会

# 古墳時代の 玉作りと 神まつり

平成27年 **11月15日** 日  
14:30~17:30 (開場13:30)

会場

**よみうり大手町ホール**

(東京メトロ千代田線・丸ノ内線・東西線・半蔵門線・都営地下鉄三田線 大手町駅C3出口直結)

対象

**一般 500名**

(聴講無料、事前申し込み)

主催

**古代歴史文化協議会**

(埼玉県、石川県、福井県、三重県、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、宮崎県の14県で構成)

**読売新聞社**

プログラム

14:30

開会・主催者挨拶

14:40

基調講演 梶山林継氏

「玉作り遺跡調査の回顧とまつりの玉」

16:00

パネルディスカッション

「玉作り遺跡の調査と研究」

コーディネーター 丹羽野裕氏 (島根県教育庁文化財課)

パネリスト 梶山林継氏、埼玉県、石川県、奈良県、鳥取県、島根県の研究担当者

17:30

閉会

## 開催趣旨

古代歴史文化協議会は、古代歴史文化の調査・研究・啓発に関心のある14県が参加し、共同して調査研究することにより、個々の地域的な研究だけでは見えにくかった日本の大きな古代史の流れを解明することを目的に活動しています。

現在は「古墳時代の玉類」をテーマに、各県が共同して調査研究を進めておりますが、今回、みなさまに古墳時代の「玉」を通して日本の古代史への興味を深めていただけるよう、講演会を開催いたします。

古墳時代の人々にとって貴重であった「玉」はどのようにつくられたのか、古墳時代のまつりの場で「玉」はどのように使われたのか、また玉をめぐる古墳時代の地域間の交流はいかなるものであったのかなど、幾世紀もの長い年月を経ても今なお輝きを放つ「玉」の魅力を題材に、この研究分野の第一人者による基調講演と、共同調査研究の各県担当者によるパネルディスカッションを行います。



### 基調講演講師プロフィール

すぎやま しげつぐ  
**楳山 林継 氏**

1940年 千葉県富津市生まれ 歴史学博士（国學院大學）  
国學院大學日本文化研究所所長、国學院大學神道文化学部教授・同大学院兼任教授を経て、国學院大學名誉教授。

## 申込方法

### 事前申し込み制 締切：10月30日(金) 必着 定員500名（聴講無料）

往復はがきに住所・氏名・電話番号・希望人数（2名まで可）を明記のうえ、下記の申し込み先までお送りください。お申し込みの際は、「古代歴史文化協議会講演会参加申込」と明記いただきますようお願いいたします。先着順とし、当選者には参加証を返送いたします。（締切日より前に定員に達した場合は募集を終了いたします。その詳細については、下記文化資源活用課のホームページでご案内します。）

<http://www.pref.nara.jp/39170.htm>

お申し込み・お問い合わせ

奈良県地域振興部文化資源活用課

〒630-8501 奈良市登大路町30番地

TEL：0742-27-2054 FAX：0742-27-0213



島根県堂床(どうとこ)遺跡出土の玉作り関連遺物  
(島根県立古代出雲歴史博物館蔵)